

各 位

住 所 東京都港区港南二丁目 15 番 3 号
会 社 名 NEC キャピタルソリューション株式会社
代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 安 中 正 弘
役 職 氏 名 (コード番号: 8793 東証第一部)
問 合 わ せ 先 コミュニケーション部長 児玉 誠一郎
電 話 番 号 0 3 - 6 7 2 0 - 8 4 0 0 (代 表)

「SMBC サステナビリティ評価融資」での最高評価取得及び資金調達実施について

NEC キャピタルソリューション株式会社(以下「当社」、代表取締役社長:安中 正弘)は、この度、株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅)による「SMBC サステナビリティ評価融資※1」において最高評価であるAAA評価を取得し、同評価に基づく3回目の資金調達契約を締結しましたのでお知らせします。

1. 本件取り組みの背景と目的

近年、機関投資家を中心に、企業の財務情報には表れない企業価値を示す、ESG※2 側面への取り組み等の非財務情報に対する注目が高まっています。

当社は、グループビジョンとして、「お客様と共に、社会価値向上を目指して、グローバルに挑戦するサービス・カンパニー」を掲げ、CSV※3 経営実践に向けた様々な取り組みを行う中で、その一環として「SMBC サステナビリティ評価融資」の実施により、資金調達とともに ESG 側面での取り組み及び情報開示の向上を図っています。

2. 当社の評価

評価 AAA (AAA~Eの7段階中、最高評価)

ESG 側面における以下3項目において非常に高い水準であると判断され、サステナビリティ※4に向けた企業経営において、大変優れた ESG 側面の取り組みと情報開示を実施しているとの評価を受けました。

① 企業理念・サステナビリティへのコミットメント

経営トップが事業活動を通じて、高齢化問題や環境問題等の社会的課題解決に取り組む姿勢を明確にしている。

② 社会的課題への対応と企業価値向上

ヘルスケア施設特化型投資法人の上場を通じてヘルスケア施設の供給を促進し、高齢社会における社会的課題の解決に取り組んでいる。

③ 事業活動における環境負荷削減の取組(気候変動)

サプライチェーンにおける環境負荷の把握として、リース品の配送に係る CO2 排出量や従業員の通勤・出張等に伴う CO2 排出量などを把握している。

3. 融資の概要

契約金額 200 億円

契約日 平成 27 年 9 月 30 日

当社は引き続き、事業活動そのものが社会的価値を創造すると同時に、企業として求めるべき経済的価値を創出し、企業と社会双方に共通の価値を生み出す CSV 経営に取り組んでまいります。

※1 SMBC サステナビリティ評価融資

株式会社三井住友銀行が株式会社日本総合研究所と作成した独自の評価基準に基づき企業の ESG 側面の情報開示とサステナビリティへの取り組みなどを評価し、評価結果に応じた融資条件を設定するものです。

※2 ESG

環境 (Environmental)、社会 (Social)、企業統治 (Corporate Governance) の頭文字を取ったもの。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

※3 CSV (Creating Shared Value)

「共通価値の創造」を意味し、経済利益活動と社会的価値の創出 (=社会課題の解決) を両立させることです。

※4 サステナビリティ (Sustainability)

「持続可能性」を意味し、地球社会から企業活動まで、様々な状況において使用される用語です。一般的に、企業のサステナビリティというとき、地球環境や社会の持続的な発展に貢献しつつ、その上で自社が社会に認められ長期的に繁栄するために不可欠な企業の取り組みを指します。

以上